



第19回エクステリア施工コンテストA部門「快適空間への提案 / 新しい空間創出部門」最優秀賞受賞作品



主任 溝川 万知様 (なみかわ まさと)

### 住居の計画時からじっくりプランを練るので お客様の高い満足が得られます

当社は住友林業の外構部門からスタートし、今も扱う物件の大半は同社の住宅です。お客様とは住居の打ち合わせと同時に始まります。お客様は「家の中」に夢中で、エクステリアは「あっ、忘れてた」となりがちにだけに初めが肝心で、初回提案の住宅プランから具体案を盛り込み、完成度の高いものを提案します。...予算を確保してもらわないといけませんからね(笑い)。

お客様からご要望が出ない時は、まずカーポートや門扉など必要なものをおさえながら「記念樹を植えればお子さまの成長と共に楽しめます」「リビングの庭側にウッドデッキをつなげばバーベキューもできますよ」など、ライフスタイルに合わせて提案します。ウッドデッキは大人気で、最近は6割近くが設置されますね。

プランの提案は、CADを手描きによるかケースバイケースです。広い敷地の俯瞰図などはCADによる方が捉えやすく「手前の駐車場の梁を強調したい」場合などは手描きで説得力があります。住友林業は注文住宅なので着工の半年以上前から打ち合わせが始まり、着工～完成にさらに約半年かかります。そのため、エクステリアもじっくり練り上げられるのが強みです。引き渡し後のアンケートではかなりご満足されているようで、新規のお客様をご紹介いただくことが多く、それが私たちの誇りにもなっています。

### 設計のポイント

第19回エクステリア施工コンテストで受賞したK様邸は、前庭のスペースを利用して玄関アプローチと駐車場をつくるご要望にお応えしたものです。

Uスタイルで駐車場を設け、メロディアとドレアを組み合わせてスッキリした門まわりを構成しました。Uスタイルに木目の柱カバーを使って木質系の住居の雰囲気にとけ込ませ、やさしさのある落ち着いた外観にまとめています。Uスタイルは、プランの自由さに加えてシンプルで洗練されたフォルムが魅力ですね。K様邸は大スパンの梁も重すぎず軽すぎず、建物とのバランスも絶妙だと自負しています。

駐車場は、車の出し入れにじやまな柱を隣との境界まで伸ばす設計とし、玄関アプローチから駐車場へのスペースもオープンになって、ひろびろとした印象を創り出しています。

駐車場とアプローチの境はレンガタイルでゆるやかなカーブを描き、門柱脇のアールの植え込みとともに、訪れる人をほっとさせる温かみを演出しました。



## Topics

### 注目を浴びる 斬新な感覚のモデル提案

名古屋市郊外の高級住宅地にある八事モデルハウスが、エクステリア関係者の間で話題になっています。「自由にプランを」と任された設計担当者が話されたように、新しい外構と街並みづくりへの提案性に富んだ、印象的なモデルプランです。玄関へのアプローチはレンガの階段、天端が曲線で変化する円弧の塀が走り、その右には不定形のコンクリート舗装をしたスロープと駐車場、その奥にはテラコッタタイルを敷き詰めたテラスがあります。

「全体を緩やかな丘に見立て、土留めなしで高低を演出しました」が設計のコンセプト...有機的な自然の形と草木を組み合わせた、遊び心が伝わるやさしい空間が人々を引きつけています。



コンクリートを不定形に固めたユニークな駐車場(貝殻が埋め込まれている)。...左側のスロープはバリアフリーのアプローチ。その奥にはテラスがある。



道行く人を楽しませる表情豊かな塀...圧迫感がなく住居との取り合わせも素敵。